

第25回全国レディース卓球フェスティバル 実施要項

(※コロナ禍の状況により大会要項変更される場合がございますのでご承知おきください。)

- (1) 名称 第25回全国レディース卓球フェスティバル
 (2) 期日 2023年2月28日(火)～3月1日(水)
 (3) 会場 丸善インテックアリーナ大阪(大阪市中央体育館)
 (OsakaMetro 中央線(地下鉄)「朝潮橋」駅 下車徒歩5分)
 〒552-0005 大阪市港区田中3丁目1番40号 TEL: (06) 6576-0800
 (4) 主催 公益財団法人日本卓球協会
 (5) 主管 NPO 法人大阪卓球協会・大阪レディース卓球連盟
 (6) 競技種目 ①団体戦(2単1複)

- (かんな) 選手4名の合計年齢が220歳までのチーム
 (ききょう) 選手4名の合計年齢が221歳～240歳までのチーム
 (くちなし) 選手4名の合計年齢が241歳～260歳までのチーム
 (けいとう) 選手4名の合計年齢が261歳～280歳までのチーム
 (こすもす) 選手4名の合計年齢が281歳以上のチーム

※但し、合計年齢が多いチームの合計年齢の少ない種目への出場を認める。

②個人戦

- (1部) 30～44歳 1978年(S53)4月2日～1993年(H5)4月1日の間に生まれた者
 (2部) 45～49歳 1973年(S48)4月2日～1978年(S53)4月1日の間に生まれた者
 (3部) 50～54歳 1968年(S43)4月2日～1973年(S48)4月1日の間に生まれた者
 (4部) 55～59歳 1963年(S38)4月2日～1968年(S43)4月1日の間に生まれた者
 (5部) 60～64歳 1958年(S33)4月2日～1963年(S38)4月1日の間に生まれた者
 (6部) 65～69歳 1953年(S28)4月2日～1958年(S33)4月1日の間に生まれた者
 (7部) 70～74歳 1948年(S23)4月2日～1952年(S28)4月1日の間に生まれた者
 (8部) 75～79歳 1943年(S18)4月2日～1948年(S23)4月1日の間に生まれた者
 (9部) 80歳～ 1943年(S18)4月1日以前に生まれた者

の9つの部に分かれ、各都道府県の卓球協会(連盟)より選出または推薦された選手で試合を行う。年齢の低い種目への出場を認める。年齢は2023年4月1日現在の年齢で各種目の年齢に該当するもの。

(7) 参加数

①団体戦

各都道府県における参加チーム数に制限はない。
 同一都道府県内の選手なら、特別チームを編成して参加することができる。
 レディース委員会が認めた韓国、中国の招待チームが参加することができる。

②個人戦(シングルス)

団体戦、個人戦の両方に重複して出場することはできない。
 参加数により本会および主管団体が人数の調整をすることがある。
 レディース委員会が認めた韓国、中国の招待選手が参加することができる。

都道府県名	種目	1部・2部 ・8部・9部	6部 7部	3部・4部 5部
北海道・埼玉・千葉・東京・神奈川・愛知・ 京都・大阪・兵庫・岡山・広島・福岡		2名	4名	4名
その他の県		2名	3名	2名

(8) 試合方法

①団体戦

(イ) チーム編成

選手4～5名を登録し、競技は2シングルス1ダブルスで行う。出場選手4名は各種目の合計年齢の範囲内でオーダーを組むこととする。

(ロ) オーダー順序

1 2 3
 シングルス ダブルス シングルス

出場選手は、シングルスとダブルスに重複して出場することはできないが、試合ごとに変更することは自由である。

(ハ) 試合方法

各部とも第1次ステージ(リーグ戦)を行い、その後順位別決勝リーグあるいは第2次ステージ(トーナメント)を行う。
 ※第1次ステージ(リーグ戦)においては勝敗が決定しても最後の試合まで行い、最終結果の記録により順位を決定する。

②個人戦(シングルス)

各部ごとにトーナメント戦、あるいは参加数によっては第1次ステージ(リーグ戦)を行った後、第2次ステージ(トーナメント)あるいはリーグ戦により順位を決定する。

- (9)表 彰 団体、個人とも1位トーナメントのベスト4を表彰する。但し参加数により変更する場合がある。
個人戦の部の各部優勝者をもってさらにトーナメントを行い、その優勝者に「オーレ大賞」を授与する。
- (10)競技日程 2月28日(火) 団体戦・個人戦 第1次ステージ(リーグ戦)
3月1日(水) 団体戦・個人戦 各部決勝までと「オーレ大賞」決定まで
- (11)競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
各試合は、11ポイント5ゲームで行う。
②卓球台はグリーン又はブルーを使用する。
③競技用のユニフォームは(公財)日本卓球協会の公認マークがついたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。
④使用球は、JTТА公認プラスチック球;40mmホワイトのみとする。
⑤ゼッケンは2022年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
⑥ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTТАが公認した接着剤のみを使用すること。
- (12)参加資格 (イ)参加年齢は30歳以上の女性とする。
(1993年(平成5年)4月1日以前に生まれた者)
(ロ)参加者は、2022年度(公財)日本卓球協会選手登録者であること。
(ハ)団体戦のチーム編成は、各都道府県の卓球協会(連盟)に所属する単独チームであること。ただし、各都道府県卓球協会(連盟)が認めた同一都道府県内の選手で編成したチームについてはこの限りではない。
(ニ)レディース委員会が認めた招待された韓国、中国の選手。
(ホ)各都道府県代表は、各都道府県卓球協会(連盟)主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。
- (13)参加料 団体戦 1チーム15,000円
個人戦 1名 3,000円
- (14)申込方法 大会申込システムを使用して申し込むこと。
なお、主管地へはデータを本会より締切日翌日を目安にメールで送付する。
参加料は加盟団体より①現金書留又は②振込にて、(公財)日本卓球協会宛送金のこと。
①〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
(公財)日本卓球協会 宛
TEL:03-6721-0921 FAX:03-6721-0931
②振込先:みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人日本卓球協会
- ※送金内訳表は現金書留の場合は同封、振り込みの場合はメールもしくはFAXなどで本会へ送ること。 メール: jigyuu@jtta.or.jp
- (15)申込締切 2022年12月22日(木)までに申込手続きを完了すること。
申込締切日以降は大会申込システムにアクセスできない。締切期日を厳守すること。
- (16)宿泊 後日、NPO法人大阪卓球協会ホームページにて案内する。(12月上旬掲載予定)
- (17)その他 ①やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛へ指定用紙にて連絡すること。
②病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に受けることが望ましいです。
③大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
④個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。